

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 愛川舜寿会	代表者	理事長 馬場 拓也	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共生、寛容、自立の3つの法人理念大切にし、地域の人びとと、ケアを起点としたコミュニティを再構築し「社会をやさしくする」を目指します。</li> <li>・「介護する」「介護される」の関係でなく、ご本人ができること、できる可能性があることに目を向け、持っている能力を活かし、自分らしさを再発見できるよう支援していきます。</li> <li>・認知症グループホーム、放課後等デイサービス、就労支援事業による洗濯代行とコインランドリー営業、コロッケスタンドや清掃など、福祉と地域の人たちの距離を近づける福祉拠点で今の自分に何ができるのかを一緒に考え、役割や生きがいを見つけ、地域での暮らしの中で自分の居場所を見つけ、その人らしい生き方を支えています。</li> </ul>
事業所名	KCC ショータキ	管理者	小澤 妙子		
運営推進会議での評価 実施日		2024年 2月 21日			

出席者	市区町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	人	人	3人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<p>各テーマについて、狙いとしては的確である反面、計画としては具体性に若干甘さを感じた。利用定員がいっぱいとなり、人員不足状態は日ごろの活動から余裕のなさを感じる。願わくば開設当初のようなアットホームな雰囲気がまた感じられると良い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心に余裕を持ち行動する。慌ただしさを出さず、一呼吸おいて次の行動に移る。</li> <li>・月に一度の会議では内容の見直しや勉強会を定期的に行いスキルアップに繋げていく。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流とたまり場の違いを子供達にどう理解させていくか課題に思う。</li> <li>・施設そのものが障害者と地域の人々の意識の壁を乗り越えるという設計思想のもとに作られている為環境設定は素晴らしいと思うが、意識の問題は理屈の外の世界が要因として大きいので息の長い取り組みとなると思う。</li> <li>・地域からの苦情として騒音や日中の子供の飛び出し、ボイラーや室外機の音がうるさい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間によって利用の仕方や利用する人の整理をする。</li> <li>・促がせる声掛けをしていく。</li> <li>・メッセージボードなどの活用をしていく。</li> </ul>

C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の関わりが地域に知られていく事が一番良い。</li> <li>・春日台区の行事等は春日台センターセンター前の広場が共に拠点となっているので、イベントを通して交流の実を上げていく努力はなされていると思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃から春日台センターセンターに来られた方に対して笑顔で挨拶する。</li> <li>・地域交流を引き続き深められるよう行事へ積極的に参加していく。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光、文化等の施設巡りや近隣の公園等の散歩、農作物の生産や収穫作業の参加の活動が多彩。</li> <li>・民生委員の活動もプライバシー保護という壁に難しさが増している。障害者がいる事を知られたくないご家族も少なからずあるという現状とスタッフの置かれている状況からそこを望む事は無理かと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して地域資源を最大限に活かし暮らしを支えていく。</li> <li>・春日台センターセンターには地域の方が多くいらっしゃり、小さな怪我から体調不良発症者、迷子等の相談事は随時対応を行っているので、ここでできる事を精いっぱい行っていく。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも運営推進会議の役割がきちんと把握、理解ができていなかった事に今回気づき、とても勉強になった。</li> <li>・事業所の取り組みについて良き理解の場となっている。</li> </ul>	<p>今後も運営推進会議にて活動の報告を行っていく。</p>
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛川町消防署の協力のもと、本格的な防災訓練の実施等、事業所として意識の高さが伺え、重要な事と思う。</li> <li>・防災計画は事業所のみならず、利用者家族も知っておいた方が良いと思う。有事の際にはご家族の協力も必要である。</li> </ul>	<p>防災、災害対策計画書をご利用者様、ご家族様用に作成し、お渡ししていく。</p>